LRQA
Your Risk Management Advantage

認証の一時停止および取消し

CLIENT INFORMATION NOTE

はじめに

この CLIENT INFORMATION NOTE は、マネジメントシステムの維持に失敗した場合、または認証の一時停止や取消しが要求された場合の概要を説明するものです。LRQA 契約書および関連する附属書には、マネジメントシステムの認証を維持するための条件が定義されています。これらの条件を満たさない場合、認証登録証の一時停止や取消しおよび LRQA 契約の終了につながることがあります。

認証の一時停止

認証の一時停止となる場合：

- クライアントの要望による。
- 認証されたマネジメントシステムの維持の失敗による。

または

- LRQA が認証されたマネジメントシステムの継続的な実施と適合性を検証する機会を拒否された場合。
- 支払いに関する条件を含む、契約上の要件に従わなかった場合。

一時停止の意味

認証が一時停止されると、クライアントは

- LRQA の認証を受けていると主張できなくなる可能性があります。
- 認証が契約条件となる注文を受けられなくなる場合があります。
- LRQA 認証のプロモーションができなくなる可能性があります。
- 認証が契約上の要件となる契約を結んでいる顧客に対して、認証が一時停止されたことを通知しなければなりません。

認証されたマネジメントシステムを維持できない場合

定期審査または更新審査の際に、当社が「重大な不適合」を提起した場合、クライアントは、クライアントのシステムを審査基準に適合させるために必要なすべての是正措置を実施し、認証を維持することが要求されます。

当社の審査員は、クライアントが実施した是正処置を当社が検証するための手配と期間について協議し、クライアントと合意します。フォローアップの方法と期間は、不適合の性質と重大性によって異なります。

ほとんどの場合、重大な不適合が指摘されてから 3 ヶ月以内にフォローアップまたは特別審査を実施し、クライアントの是正措置を検証します。状況によっては、審査員がクライアントの施設を訪問することなく、リモートでクライアントの是正措置のレビューを実施することが適切な場合もあります。

場合によっては、例えば複数の重大な不適合が報告されたことにより、クライアントのマネジメントシステム全体が崩壊した場合、LRQA はクライアントの認証を直ちに停止することができます。

認証一時停止請求

認証の一時停止が必要な場合は、いつでも、理由を付して書面にて LRQA に申請しなければなりません。LRQA によるレビュー及び承認の後、一時停止の申請が認められた場合、一時停止はクライアントが認証の回復を申請し、LRQA が満足のいく特別審査を実施するまで、または認証登録証が失効する（自動的に認証が停止する）までの間、効力を有します。

計画された審査に同意されない場合

LRQA が認証されたマネジメントシステムの継続的な実施と適合性を検証する機会を奪われるような、合理的な期間内に予定された審査に合意できない場合、認証は一時停止されます。

特別な事情

異常事態（例えば、一時的な事業不振）により、認証されたマネジメントシステムの継続的な実施を証明できない場合、認証の一時停止が決定される場合があります。

一時停止の通知

すべての場合において、当社は、クライアントの認証が一時停止されたことを書面で通知します。

この通知には、以下を含みます。

- 対応すべき期限。（注：認証されたマネジメントシステムを維持していない場合、通知の日から 14 日以内に対応する必要があります。）
- 適切な場合、一時停止の期間。（注：停止期間は通常、特別審査が十分に完了するまで最長 6 か月、または認証認証登録証の有効期限まで有効です。）
- 一時停止の意味

一時停止への対応

認証されたマネジメントシステムを維持していないことを理由に認証が一時停止された場合、考えられる対応は以下の 3 つです。

- 適切な是正措置を講じたと主張し、その有効性を検証した上で認証の回復を求めることができます。（例えば、2 回目の特別審査など）
- LRQA による認証の一時停止の正当な理由に同意できない場合、LRQA に異議申し立ての手続きを行うことができます。
- クライアントは、何も答えない、またはこれ以上行動を起こさないことを決定することができます。その場合、LRQA は認証の取消し手続きを開始します。

2 回目の特別審査が要求された場合、その日程が LRQA に受け入れられる場合のみ実施されます（つまり、通常 1 回目の特別審査から 1 ヶ月以内に実施されます）。

認証終了請求

クライアントは、LRQA 契約に定める「終了」の条件に従って、いつでも認証契約の終了および認証の取消しを要求することができます。

LRQA による終了

LRQA は、以下のいずれかに該当する場合、契約を終了し、認証登録証を取消します。

- 認証されたマネジメントシステムを維持しなかったことに起因する一時停止の書簡に対応しない場合
- 是正措置の実施に代えて認証の取消しを選択する場合
- 2 回目の特別審査の後、是正処置が受け入れられないと判断した場合、または
- その他の理由（例えば、財務的な理由）。

取消しの通知

すべての場合において、LRQA は、認証の取消し（または取消し予定）、取消しが有効になる（または有効になる予定）日付を記載した書面により、クライアントに通知します。その際、以下のことが要求されます。

- 関連する LRQA の認証認証登録証の全コピーを破棄する。
- LRQA が認証していることをこれ以上主張しない。
- LRQA のロゴが記載された文書の配布を中止すること。
- 現在の入札や契約を見直し、認証が契約条件になっているかどうかを確認し、そのような条件を課す顧客に認証が撤回されたことを通知すること。

認証の取消しについては、LRQA が最も効果的と考える手段により、関係者に通知します。これには通常、最初の認証について通知された認証企業ディレクトリ（例えば、認証企業データベースなど）への通知が含まれます。

お問い合わせ

詳細については、
https://www.lrqa.com/ja-jp/
をご覧ください。

LRQAリミテッド
〒220-6010
横浜市西区みなとみらい2-3-1
クイーンズタワーA10階

本書に示すすべての情報が正確かつ最新であるように、LRQA リミテッドでは細心の注意を払っています。ただし、情報の不正確さや変更について当社は一切の責任を負いません。
LRQA は、LRQA Group Limited およびその子会社の商号です。詳細については www.lrqa.com/entities をご参照ください。© LRQA Group Limited 2022

Your Risk Management Advantage